



Coca-Cola zero® 2009
Suzuka 8 hours



2009 QTEL FIM世界耐久選手権シリーズ第4戦
“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース
第32回大会

MEDIA INFORMATION 2009.4.18



7.23 THU → 26 SUN 決勝



バイク好きはみんな集まれ!
 バイク乗りが楽しむイベント
 「MOTO MAX」も同時開催



www.8tai.com 
 鈴鹿8耐の最新情報はここでチェック!



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
 The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
 7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
 Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



I N D E X

はじめに.....	1
開催概要	2
RACE HIGHLIGHT	3~4
SPECIAL TOPICS	5~12
MOTO MAX.....	13~16
SPECIAL EVENT.....	17
AREA INFORMATION	18~20
チケット	21~23
お問い合わせ	24
アクセス	25
8tai.com.....	26



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



はじめに

LOVE BIKE, LOVE LIFE ～「日本一のバイクの祭典」鈴鹿8耐へようこそ!!

無名だったワイン・ガードナーが、いきなりポールポジションを獲得しスターダムにのしあがる。ケニー・ロバーツを擁し優勝を確信したチームがチェッカーわずか30分前にまさかのリタイア。記念すべき第30回大会にて、第1回大会の覇者ヨシムラが悲願の27年ぶりの優勝を達成。

勝者にも、敗者にも。

ワークスチームにも、プライベートチームにも。

ライダーにも、観客にも。

今年、32回目の夏を迎える8耐は毎年、新たなドラマを生み出し続けています。

ライダーにとっての一大夏祭りとなった8耐は、レースだけではなく「日本最大のバイクの祭典」として成長を遂げ、今も鈴鹿を訪れるバイクファンを魅了し続けています。

それぞれにとっての8耐のドラマは、夏の暑さ・感動の熱さと共に永遠に記憶に刻み込まれることでしょう。

今年はスタンド・ピット・パドックも過去最大のリニューアルを行なった鈴鹿サーキット。その新たなステージを舞台に、今年も8耐は、夏のドラマ・感動を共有できる「特別な場所」として、全ての人たちにお楽しみ頂けることを、私たちは目指します。

この夏、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐で、ぜひ新たな鈴鹿サーキットを体感してください。みなさまの来場を心よりお待ちしております。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐開催概要

- (1) 大会名称 2009 QTEL FIM世界耐久選手権シリーズ第4戦
 “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第32回大会
 (英文表記) 2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
 The 32nd “Coca-Cola Zero” Suzuka 8hours Endurance Road Race
- 併催 2009 鈴鹿・近畿選手権シリーズ第5戦
 鈴鹿4時間耐久ロードレース(ST600)
- (2) 主催 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- (3) 協力 テレビ朝日
- (4) 後援 文部科学省、鈴鹿市観光協会、鈴鹿商工会議所
- (5) 大会冠協賛 コカ・コーラ ゼロ
- (6) テレビ放送(予定) スカパー!、スカパー!e2 (ノーカット完全生中継を予定)
- (7) 会場 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(1周/5.821km)
 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL:059-378-1111(代)
- (8) 開催日程 2009年 7月23日(木)~7月26日(日)

7月 23日(木)	特別スポーツ走行/公式練習
24日(金)	公式予選
25日(土)	決勝出場チーム フリー走行
	スペシャル・ステージ「トップ10トライアル」(公式予選) “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭
26日(日)	“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 決勝 11:30スタート/19:30ゴール

●鈴鹿4時間耐久ロードレース スケジュール

7月 23日(木)	特別スポーツ走行
24日(金)	公式予選
25日(土)	鈴鹿4時間耐久ロードレース 決勝
	8:30スタート/12:30ゴール

※スケジュールは変更になる場合があります。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



RACE HIGHLIGHT.1

レーシングライダーとしてのプライドをかけて、 今年もまた歴戦の勇者が鈴鹿に集う 第32回“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース

世界耐久選手権シリーズで輝きを放つ 鈴鹿8耐の存在感

今年で第32回大会を迎える“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース。今年、FIM世界耐久選手権シリーズの第4戦として7月26日(日)に決勝レースが開催される。

このFIM世界耐久選手権シリーズは今年、4月18日のフランス／ル・マン24時間で開幕し、5月31日の第2戦ドイツ／オシャーズレーベン8時間耐久、7月4日の第3戦スペイン／アルバセテ8時間、そして第4戦鈴鹿ラウンドを経て、9月12日の第5戦フランス／ボルドール24時間、11月14日の第6戦(最終戦)カタール／ドーハ8時間の全6戦でチャンピオンシップが争われる。

耐久レースの王道とも言えるのは、ル・マンとボルドールのフランスで開催される2つの24時間レースだ。スプリントレースとは異なり、瞬間的な速さだけではなく、変化する気象条件と路面状態を先読みする力、体力と集中力を維持する力、マシンの性能などをコンスタントにキープすることが耐久レースを制するセオリーである。

そしてこの長い歴史を持つル・マン24時間とボルドール24時間に対して、全く別の耐久レースを創造し、世界トップのGPライダー達を魅了し続けたのが“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレースだ。レースは昼間がメインとなり時間も8時間と短い。しかし、24時間レース以上に攻略が難しい大会として異彩を放ち続けてきた。



2008年の鈴鹿8耐スタート

さまざまな歴史を刻んだ 世界屈指のレース

1978年に第1回大会が行われた鈴鹿8時間耐久ロードレースは、そのオープニングレースから大波乱であり、その後の鈴鹿8耐を象徴するものとなった。

当時、耐久選手権で常勝を誇ったHondaのワークスマシンRCB軍団を、コンストラクターのヨシムラが撃ち破り優勝を遂げたのだ。この瞬間、鈴鹿8耐はワークスvsコンストラクターの色合いを濃くしたが、続いてモリワキから出場したワイン・ガードナーが素晴らしい活躍を見せると、その活躍が認められHondaのワークスライダーとして世界GP500へデビューするなど鈴鹿8耐は世界GPへの登竜門という世界が注目する華々しい舞台へとなっていた。

その後、このガードナーをはじめケニー・ロバーツ、フレディ・スペンサー、平忠彦、ミック・ドゥーハン、ケビン・シュワーツ、バレンティーノ・ロッシなど、時代の寵児とも言うべきスターライダーが続々と鈴鹿8耐制覇のために鈴鹿を目指した。同時に、鈴鹿8耐のアベレージタイムは急激に上昇。鈴鹿8耐を制するためには、ル・マンやボルドールの24時間レースを制するために必要な「耐久レースのアベレージスピード」ではなく、スプリントレースと同等なスピードを極めて高い次元で維持できるかが重要な要素となり、「スプリント耐久」の造語が生まれたのである。

その一方で鈴鹿8耐の注目が高まるに連れ、各チームは世界で活躍するトップライダーを起用するようになり、日本人ライダーペアによる8耐制覇は長い間、果たされることがなかった。台風によりレースが6時間に短縮された1982年(第5回大会)の飯嶋茂男・萩原紳治ペアの優勝以来遠ざかってしまった、悲願の日本人ペアの優勝を果たしたのが、1997年の伊藤真一と宇川徹ペアだ。

伊藤はこの年、現役引退を胸に秘めていたが、この鈴鹿8耐での優勝を契機に現役続行を決意。現在も全日本JSB1000で活躍する伊藤がつけるゼッケン33は、このときの鈴鹿8耐でのゼッケンなのである。また、宇川はこの優勝をきっかけに、鈴鹿8耐最多となる5勝を記録。ガードナーの4勝を塗り替え、2005年に新ミスター鈴鹿8耐の称号を手にしたのである。

その後もHondaの緻密な戦略による6回ピット作戦や前人未到の11連勝、世界耐久選手権シリーズにフル参戦して日本人初の世界耐久王者となったスズキの北川圭一の凱旋レース、10年の時を経て再結成されたヤマハの1996年優勝コンビのコーリン・エドワーズと芳賀紀行ペア、2007年は第1回大会を制したチームであるヨシムラによる第3回大会以来の優勝など、鈴鹿8耐は常に時代を反映するレースとして人気を博してきた。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



RACE HIGHLIGHT.2

前哨戦の鈴鹿300km耐久ロードレース

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐に先がけて行われるのが、6月14日(日)に決勝レースを迎える“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースだ。

スタートにはル・マン式を採用。ライダーも1チーム2名まで登録可能、さらにレース途中で給油やタイヤ交換が行われ、マシンレギュレーションも鈴鹿8耐と共通性を持たせている。

白熱のレース展開はもちろん見どころの一つだが、鈴鹿8耐を想定した各チームの実戦シミュレーションも見逃せない。本来、堅実な戦略をとるはずのトップチームがアグレッシブな戦略をとることも珍しくない。過去にはマシンの燃料消費の限界を確認するためにガス欠ストップを覚悟に連続走行を続けるなど、全日本選手権などでは見ることのできない予想外の展開が、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースの魅力の一つでもあるのだ。

また、レースウィークでは、今年の鈴鹿8耐に参戦するチーム発表会が行われるのが通例で、こちらも高い注目度を集めている。



2008鈴鹿300km耐久ロードレース・表彰台



2008鈴鹿300km耐久ロードレース・鈴鹿8耐記者発表会で健闘を誓う

Road to SUZUKA 8hours

4/18-19

全日本ロードレース選手権第2戦
ケーヒン 鈴鹿2&4レース

6/13-14

“Road to 8hours”
鈴鹿300km耐久ロードレース

7/1-2

鈴鹿8耐公開テストデー

7/23-26

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐





SPECIAL TOPICS.1

観戦環境が向上した、 新しい鈴鹿での新しい鈴鹿8耐



鈴鹿新グランドスタンドからの眺め

今年はこうしたアツイ戦いに加え、舞台となる鈴鹿サーキットが1962年の完成以来、過去最大規模の改修工事後、最初の鈴鹿8耐という話題もある。

大屋根が設置された新グランドスタンドをはじめ、逆バンクからダンロップコーナスタンドの常設化、個別シートを備えたシケインスタンドが新設されるなど観戦環境が格段に向上したことにより、まったく新しい視線で緊張のスタートと、感動のゴールシーンが見られることになり、新しい鈴鹿8耐が今年の大会から始まることになる。

耐久レースの醍醐味は、刻一刻と変化する路面状況に合わせて、戦略を変更していくことにある。そして、記憶に新しい昨年のスコールのような突然の大雨が降る展開では各チームがどうい戦略をとるのか、ライダーは無事走行しているのかを、3基に増設された大型ビジョン、東コースのほとんどの席から確認できるリーダータワーの様子を見ながら手に汗握ることになる。一つの判断ミスが大きなタイムロスに繋がることもあれば、一気にトップへと浮上するチャンスにもなる。まさに耐久レースの醍醐味だ。そしてこうしたシーンをより快適な観戦環境の中で味わうことができるのだ。

果たして今年、どんな激戦が待ち受け、どんな感動のゴールが生まれるのだろうか。そのすべてを新生鈴鹿サーキットで満喫しよう!



新ピットビルのステイタスエリア!! ホスピタリティラウンジを体感!!

新設されたピットビル2F、ステイタスエリアにある「ホスピタリティラウンジ」は、全天候対応可能な全面ガラス張り個室で、レースを身近に体感できる屋外テラス観戦席も完備した設備だ。

決勝日のお食事付・フリードリンクのプレミアがついた「ホスピタリティラウンジ」だが、「いったいどんな所? どんなロケーション?」と気になっているファンも多いだろう。そこで、写真や文章ではなかなか伝わりづらいステイタス感を体感していただけるように、鈴鹿8耐開催時にモデルルームを設定し、パドックパスをお持ちのお客様は見学可能となる(滞留してのレース観戦はご遠慮いただきます)。

是非一度、体感してステイタスエリアの雰囲気を感じていただきたい。

HOSPITALITY
LOUNGE

ホスピタリティラウンジ
ピットビル2F(屋内)

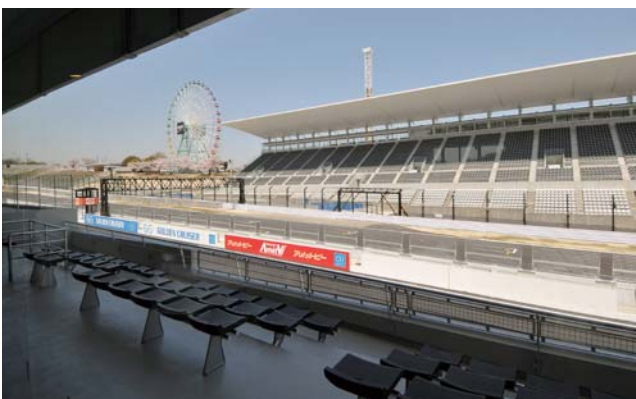


ピットビル最上階のホスピタリティテラスは 開放感と快適さを兼ね備えた極上観戦エリア!!

新ピットビルの最上階3Fにある「ホスピタリティテラス」は、屋根付きオープンエアタイプの観戦エリアである。その眺望の良さによりメインストレートはもちろん、パドックを挟んだS字コーナーからダンクロープコーナー側も一部見渡すことができる。また、屋外観戦席も用意されており、快適な観戦を楽しむことができる。

HOSPITALITY
TERRACE

ホスピタリティテラス
ピットビル3F(オープンエア)



トップチームのスタートシーンを目の前で!! スターティンググリッドが最終コーナー 側に移動!!

ル・マン式スタートでお馴染みの鈴鹿8耐スタートシーンも新施設に合わせて進化する!!

これまでに比べて全体のグリッド位置が最終コーナー側に約80m移動し、スタートシグナルブリッジ下にポールポジションがセットされる。昨年までポールポジションは観戦エリアから離れた位置にあったが今年はグラウンドスタンド、新ピットビルのほとんどのエリアでトップチームの迫力あるスタートシーンを見ることができるようになりこれまで以上の盛り上がりは必至だ。

コースサイドにステイ! ライダー専用キャンプ観戦席

寝ても覚めても8耐三昧! 逆バンクエリア付近にバイク専用のキャンプエリアを設置。観戦席の近くにテントの設営とバイクの駐車ができる。バイク乗りの楽しみのひとつでもあるツーリングキャンプが、8耐のコースサイドで可能となり、これまでにない8耐の楽しみ方が生まれた。

通常の観戦券とは別に、専用の逆バンク・バイク専用キャンプエリアご利用券の販売を予定。

(詳細については後日、ご案内いたします。)

暑さを楽しめ! 水浴びスプラッシュ観戦席

夏の暑さを楽しみながら、観戦できるエリアが8耐に初登場!

2コーナー付近の観戦スタンドの一部を誰でも自由に水浴びができるエリアが登場する。水着や濡れても良い格好でこのエリアに来て、8耐を楽しく観戦しよう。

さらにこのエリアには「スプラッシュガール」と呼ばれる水着の女の子たちが、神出鬼没に登場する予定。観客に水を掛けまくぞ。



SPECIAL TOPICS.2

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナル
デザイン缶(350ml)、飲料自動販売機
が誕生

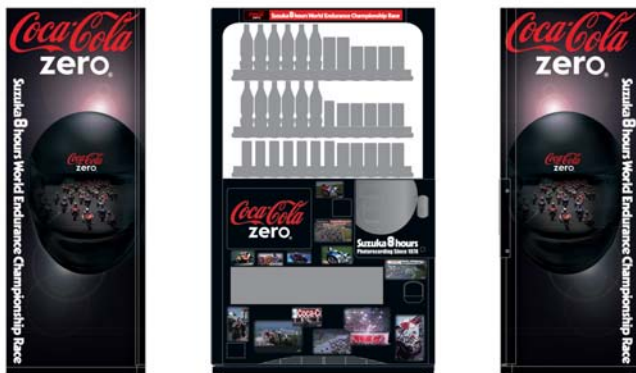
“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐第32回大会の開催を記念して、「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐オリジナルデザイン350ml缶(2種類)が、4月27日(月)より三重県・岐阜県内の自動販売機を中心に、数量限定で発売されることになった。

2007年のブランド立ち上げの年から継続している「コカ・コーラ ゼロ」と鈴鹿8耐とのパートナーシップ。3年目を迎えた今年は、その関係を更に一歩進め、コカ・コーラ ゼロとして初めての大会オリジナルデザイン缶を開発。バイクならではのスピーディーな疾走感を表現したものと、鈴鹿8耐の象徴とも言えるスタート直前のサーキットの熱狂と臨場感を表現したものと、2パターンのデザインで開発し、鈴鹿8耐のコアなファンのみならず、バイクやモータースポーツ全般に興味を持っている、より幅広い層に対しても「コカ・コーラ ゼロ」ブランドならではのワイルドな世界観を訴求することで、夏のモータースポーツの風物詩として長年の歴史を誇る「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐を、熱く、そしてパワフルに盛り上げてくれるだろう。

また、昨年初登場した、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナルカラーリングの飲料自動販売機も鈴鹿8耐の歴史を綴った新たなデザインで登場!! 東海地区を中心にあなたの街角にも登場してくるぞ! この自動販売機を見かけたらコカ・コーラ ゼロを飲みながら鈴鹿8耐に想いを馳せよう!!



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナルデザイン缶



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐オリジナルカラーリング自販機

“LOVE BIKE, LOVE LIFE”
リストバンド

バイクを愛し、人生を楽しむ人へ...とっておきのNEWS!

様々なイベントなどで「LOVE BIKE, LOVE LIFE」のメッセージ入り特製リストバンドをGETしよう! モータースポーツ都市宣言を行う鈴鹿市では、街をあげてバイカーをウエルカム!! 鈴鹿市のサポートショップ登録店(協力店舗など)でリストバンド(または観戦チケット)を提示すると、ドリンクサービスなどうれしい特典が受けられる。サポートショップ店頭にはウエルカムムードを盛り上げる「LOVE BIKE, LOVE LIFE」デザインののぼりも立ち、お祭りムード満点だ!

今年の8耐には、ぜひこのリストバンドを付けて来場してほしい。様々なサービスを受けられるとともに、バイクを愛するもの同士の一体感が味わえるはずだ。

※リストバンド配布のイベントや、サポートショップの情報は、後日「8tai.com」でご案内いたします。



8耐をサポート!
バイカーズカフェ・ネットワーク新設!

ツーリングの立ち寄りポイントやバイク仲間との集合場所になっていたりと、最近人気が高まっている、全国各地の「バイカーズカフェ」。

鈴鹿8耐はこれらのバイカーズカフェとリレーションを図り、レースやイベント情報の発信、キャンペーン展開など、バイクファンとコミュニケーションを図る試みを本年より実施いたします。

カフェに集合してツーリング&レース観戦へ出発、レース観戦した帰りにカフェに立ち寄ったりと、バイクファンがカフェとサーキットを両方楽しめるような企画などを予定しています。

※対象店・キャンペーン等詳細については、決定次第、8tai.comにてご案内いたします。



SPECIAL TOPICS.3

FM YOKOHAMA 84.7MHzで 毎週土曜日昼に鈴鹿8耐を紹介!!

FMヨコハマ土曜日の人気音楽番組「Smilin' Groovin!」は、日本の最新ヒットと懐かしの洋楽ヒットを交互にカウントダウンしていく音楽番組。昔の曲が好きなお父さん・お母さん、最新ヒット曲を聞きたい子供たち。家でもクルマでもお店でも、一緒になって楽しめるプログラム。

その番組を通して、FM YOKOHAMAは地元神奈川県チーム「ヨシムラ」を応援。バイクの保有台数が日本でもTOPクラスの神奈川県のリスナーと共に盛り上がる。そして、レーシングライダーや鈴鹿サーキットクインのゲスト出演など、LIVE感溢れる演出で「鈴鹿8耐」のみどころをレース初心者にもわかるように伝えていく。

- 番組名 : 「Smilin' Groovin!」
- コーナー名 : 「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐へGoーツ!

- ◆実施期間 : 2009年6月6日～7月25日(予定)
- ◆放送時間 : 毎週(土)「Smilin' Groovin!」内
時間帯:12時台にコーナー展開
(番組放映時間は、11時～13時)

◆パーソナリティ: ヴァンスK、遠近由美子



ヴァンスK



遠近由美子

系列局を超えたラジオ局が一堂に会して ラジオ局ファン(リスナー)の輪で盛り上がる! “ラジオ局8耐応援シート”

全国各地でそれぞれ地域の特色なども織り交ぜながらリスナーを楽しませてくれるラジオ局。そんなラジオ局の中で、8耐に出場する地元チームを応援しようとして毎年8耐前にオンエアしているラジオ局が広がっている。

鈴鹿サーキットではそんなラジオ局大好きリスナーに、8耐を通じて一緒に盛り上げられる、ラジオフリークが集まる観戦エリアを作っている。それが、“ラジオ局8耐応援シート”それぞれ各局で応援する地元チームは違えども、8耐を通じて一緒に盛り上がっちゃおうと言うシートだ。

それぞれのラジオ局パーソナリティの呼びかけで集まってくるリスナー同士、盛り上がるパーソナリティが観戦席に訪れたり、生放送を8耐会場からしたり、イベント会場でラジオ局コーナーがあったりとそれぞれのラジオ局も盛り上げてくれます。

※予定/各ラジオ局によって内容は異なりますのでオンエアなどでご確認ください。

“ラジオ局8耐応援シート”(予定)

- ・観戦券+V1指定席券(ラジオ局応援シート)
- ・観戦券は特製プラスチックパス(ストラップ付)
- ・応援グッズ付
- ・販売は、鈴鹿サーキットMOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)

※参加ラジオ局や応援ライダー・チーム・その他企画の詳細は、決定次第「8tai.com」にてご案内します。

MOTONAVIと鈴鹿8耐がコラボ!!

MOTONAVI+SUZUKA8耐 「LOVE BIKE, LOVE LIFE」 RIDERS GROOVE

大人のモーターサイクルスタイル誌「MOTONAVI」(ニ玄社)に連載中の人気エッセイスト、国井律子氏が鈴鹿8耐に登場!

MOTONAVI創刊時から国井氏が連載する人気コーナー「LOVE BIKE, LOVE LIFE」は、偶然にも鈴鹿8耐の基本コンセプトと同じネーミング。今回、その共通したテーマをきっかけにコラボレーションがスタート!!

国井氏のさまざまな経験を通して感じた「鈴鹿8耐」の魅力を、彼女のネットワークを使って様々なタイプのライダーに向けて発信し、8耐への参加を呼びかけます。そして、レース当日にはトークショーやサイン会などライダー向けのイベントも開催。

【イベント予定】

- ①土曜日 前夜祭出演 MOTONAVI河西編集長とトークショー出演
- ②決勝日 “コカ・コーラ ゼロ”マルチステーション
MOTONAVIトークショー出演
- ③決勝日 「クニイの素」「タビリツ」「MOTONAVIバックナンバー」
サイン販売会

※内容は変更になる場合があります。



■国井 律子プロフィール

1975年東京生まれ。玉川大学芸文部芸術学科卒業。

モデル、ラジオレポーターなどを経て、現在は旅人エッセイストとして雑誌、TV、ラジオなどで幅広く活躍中。時間を見つけて日本、そして世界を放浪する。趣味はバイクツーリング、波乗り、自転車など。愛車は99年式ハーレーダビッドソン・スポーツスターXL1200S。著書は「放浪レディ」「アタシはバイクで旅に出る」「クニイの素」「タ・ビ・リツ」など多数。
<http://kuniiritsu.com>

三重県観光連盟とツーリングGOGO

そして鈴鹿8耐がコラボ!!

0円マップ関西・四国 特別編『三重・鈴鹿8耐』

関西屈指のツーリングコース=伊勢志摩を有する三重県をツーリングGOGOが完全ガイド。独自の情報に三重県観光連盟ならではの地元の生情報をプラスし、三重県に特化したライダーマップが完成する。

鈴鹿サーキット周辺は、特に詳細となる。夏には鈴鹿8耐とともに三重県の観光スポットを満喫しよう!!

- ツーリングGO!GO! 別冊 0円マップ関西・四国(6月1日発売)
(小冊子タイプの地図として別冊付録が付きまます)
- 全国書店・コンビニエンスストア(一部)にて販売
発行: 株式会社 三栄書房



SPECIAL TOPICS.4

SPAREMAN



交通安全キャンペーン

出会いふれあいフェア2009

バイクであいたいパレード

鈴鹿商工会議所青年部



第11回 バイクであいたいパレード2009参加者募集

鈴鹿商工会議所青年部による日本最大級の交通安全バイクパレード

めざせ日本一! 過去最多参加台数!



新設備が誕生した鈴鹿サーキット。 そのコースを愛車で走ってみませんか?

「市民で創りあげる夏の一大イベント。日本最大級の交通安全パレード。」今年で第11回目を迎える鈴鹿商工会議所青年部「バイクであいたいパレード」。

参加する市民・参加者1人ひとりが楽しみ、テーマ「めざせ日本一! 過去最多参加台数!」を柱に、過去最多の参加台数を目標して日本一のバイクパレードを全国にアピールします。パレードの認知度をあげ、市民の方々にも理解して楽しんでいただけるような企画・運営を行い、鈴鹿商工会議所青年部全員の方で盛り上げていきたいと思ひます。地元鈴鹿市民による安全警備・運営から、バイクパレード市民枠増設による市民参加まで、地域に密着したイベントを展開いたします。

イベントは13時からの一部と17時からの一部に分け、盛りだくさんの内容となります。

- とき／7月25日(土) 一部／13:00～14:00 二部／17:00～19:30(予定)
※バイクパレードは18時30分から出発します。
- ところ／鈴鹿ハンター特設会場
※パレードコースは鈴鹿ハンター西側駐車場から鈴鹿サーキットまで
- 内容／鈴鹿8時間耐久ロードレース前夜祭として、交通安全啓発車両を配備した全国各地から集まったバイクが鈴鹿ハンターから鈴鹿サーキットの8耐前夜祭会場に向けて日本最大級の交通安全パレードを行います。
※パレードコース及び周辺道路は18時30分より交通規制により渋滞が予想されます。
※尚、パレード中は道路の横断はできません。
※大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力おねがいします。
- 応募方法
鈴鹿商工会議所青年部ホームページから応募用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、FAXで事務局へ送付して下さい。
★応募締切5月24日(日) 必着
※参加者多数の場合、書類抽選にて参加者を決定します。
- お問い合わせ先／鈴鹿商工会議所青年部 川口・高橋まで
☎059-382-3222



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568

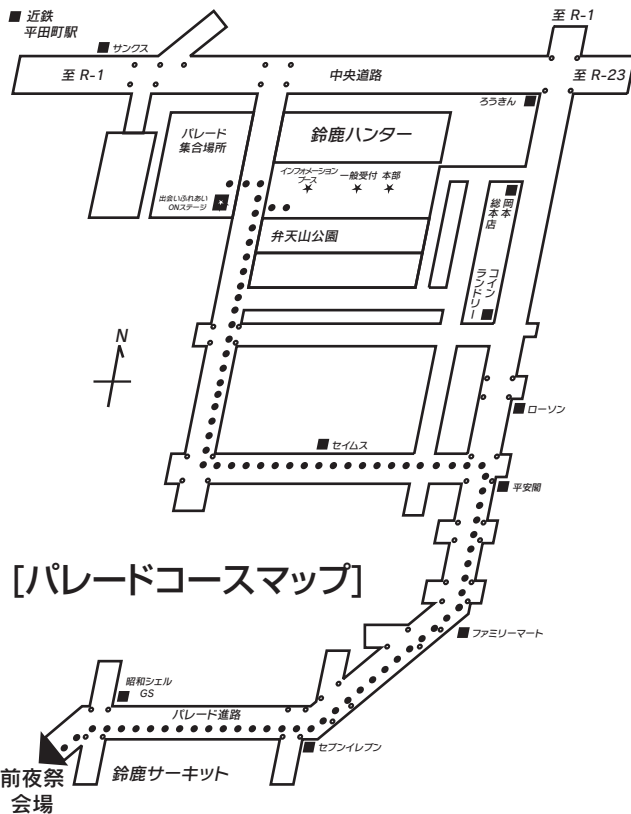


OFFICIAL SPONSOR



第11回バイクであいたいパレード

～開催概要～



プログラム
7/25(土) 18:30～(予定)

8耐スペシャルステージ(予選)終了後、
鈴鹿ハンター会場に集合!

パレード出発地点の「鈴鹿ハンター会場」
でも、イベントが盛りだくさん!!

市民の歓迎を受けながら
鈴鹿市内を交通安全パレード



決勝前日の鈴鹿サーキット
国際レーシングコースへ



前夜祭オープニングイベントとして、
鈴鹿サーキットを走行



前夜祭が開幕!!

“モータースポーツ都市” 鈴鹿市に全国各地から集まる 鈴鹿8耐ファンの方々へ

鈴鹿商工会議所では市民参加の様々なウエルカム運動を展開しています。なかでも鈴鹿商工会議所青年部が中心となり鈴鹿市の魅力を発信し、「交通安全」「マナーアップ」の啓蒙運動を通じて市民との交流を深めてゆくイベント、これが日本最大級のバイクパレード『バイクであいたいパレード』です。

今年は、『バイクであいたいパレード』が第11回目を迎えます。年々知名度・参加台数ともに増加し規模も拡大される中、常に新しい発想と情熱で、全国各地から集まる8耐ファンを毎年お出迎えています。市内特設イベント会場となるショッピングセンター「鈴鹿ハンター」をスタートし、白バイ隊、パトカーの先導のもと、過去最多の参加台数のバイクが交通安全を呼びかけながらパレードします。約7.5kmの道のりを、沿道の声援を浴びながら、晴れやかに鈴鹿8耐前夜祭会場を目指します。

5月2日(土)
パレード参加募集開始!!

パレードに参加希望のバイククラブを
インターネットにて募集いたします。
応募は、下記URLより。

<http://www.suzuka-yeg.com/>

お問い合わせ先…鈴鹿商工会議所青年部
[Tel] 059-382-3222(代)
担当:川口・高橋

※イベント内容は変更される場合があります。



SPECIAL TOPICS.5

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭

7月25日(土)19:15スタート!(予定)●グランドスタンド前

毎年恒例となった「バイクであいたいパレード」で幕を開ける“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭。今年は昨年を上回る500台以上のバイクがパレードに参加し、新しくなった鈴鹿サーキットのグランドスタンド、ピットビルの間を駆け抜ける。

そして、前夜祭といえばライブ!! 大きく生まれ変わったグランドスタンドはさらながスタジアムでのコンサートを彷彿させる迫力。これまでにない盛り上がりは必至。また、各チームのライダーもステージに登場しファンにメッセージを送る。この他にも、多彩なゲストによるトークショーをはじめ、人気の「ナイトピットウォーク」を今年も開催。

翌日の決勝に向け、本番さながらのタイヤ交換、給油リハーサルなど最後の調整作業を間近で見ることがナイトピットウォークの大きな楽しみ。特に今年は新しいピットで行なわれる最初の8耐ということもあり、入念なチェックが行なわれることだろう。

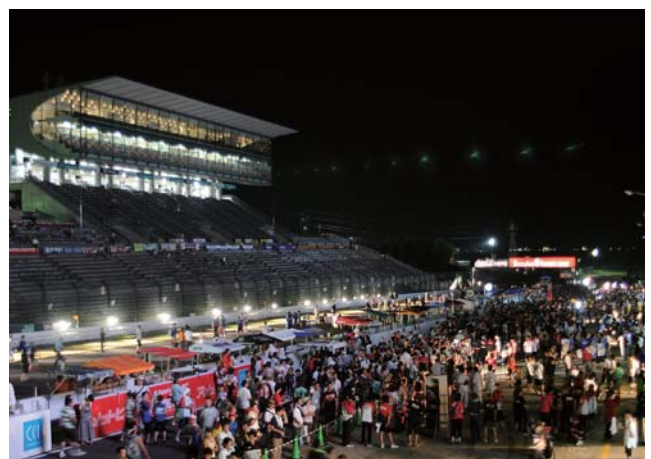
また、各チームがサプライズで行うパフォーマンスにも注目だ。



ライダートークショー



ナイトピットウォークでのチームによるパフォーマンス



ナイトピットウォーク

チーム、ライダー、ファン全ての人にとって、生まれ変わった鈴鹿サーキットが新しいドラマを生み出す……そんな予感が“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭をこれまで以上に盛り上げる。

※イベント内容は変更される場合があります。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



SPECIAL TOPICS.6

鈴鹿ウエルカムプログラム

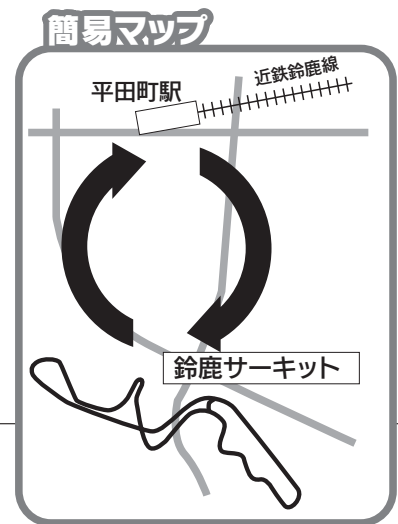
鈴鹿市では、鈴鹿8耐へ全国からお越しになる観客の皆様を暖かくお迎えいただき、特に鈴鹿商工会議所青年部による鈴鹿市内から鈴鹿サーキットまでの一大バイクパレードは、ついに11回目を迎えるなど、バイク乗りの皆様を歓迎いただいています。
特に2004年12月、全国初の「モータースポーツ都市」を宣言した鈴鹿市、さらには「鈴鹿モータースポーツ市民の会」や鈴鹿商工会議所と一体となった下記の歓迎プログラムをパレードのみならず展開していただきます。ぜひ、皆様のご支援ご協力もお願いいたします。

**鈴鹿での滞在が
もっと楽しくなります!**

鈴鹿商工会議所主管の レースファン市内無料巡回バスの運行

7月24日(金)、25日(土)の2日間、鈴鹿市内主要地域にて、レースファン・レース関係者が利用できる市内無料巡回バスが運行される。
市内の総合スーパーマーケット、平田町周辺の飲食店やナイトスポットを巡回。

- 実施予定概要:7月24日(金)・25日(土) ※バス2台による巡回
- ご利用:8耐チケット又は8耐パスをお持ちの方(料金無料)
※満員の場合は、乗車をお断りすることがあります。
※ルートは後日ご案内します。



鈴鹿市は全国初の「モータースポーツ都市」を宣言しています

鈴鹿市は、民・産・学・官の連携により、モータースポーツのメッカにすることで、モータースポーツの振興を図り、市を活性化することを目的に「モータースポーツ都市」を宣言しました。
(鈴鹿市HPより)



Coca-Cola zero® 2009
Suzuka 8 hours



■開催日：7月25日(土)・26日(日)
■場 所：メイン会場/鈴鹿サーキット 交通教育センター



今年は5周年
スペシャル企画を開催!!

バイクの祭典「MOTO MAX」をレースと一緒に楽しもう!!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐をより楽しめるバイクの祭典、それが「MOTO MAX」

「MOTO MAX」は、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐が「日本最大・最高のバイクイベント」として、観て・聴いて・触れて・体験できるつまりあらゆる角度からバイクを楽しめることを目指し、様々な新しい試みにチャレンジできるイベント。今年5年目を迎え、5周年記念のスペシャル企画を用意し、ますますパワーアップして開催いたします。ユーザーの年代や使用車種・タイプを問わず、あらゆるバイカー・バイクに関心のある人々のファンマインドを刺激する“参加型のバイクの祭典”として進化します。

詳細は「8tai.com」にてご案内します! “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐のすべてがわかる「8tai.com」にアクセスください。



※イベント内容は変更される場合があります。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



欲しかったあのパーツが見られる、買える! カスタム・ビレツジ



今年もMOTO MAXの中心的イベントとして、アフターパーツメーカーやバイク関連グッズメーカーが一堂に集まるマーケットエリアを開催! 昨年も様々なバイク関連ショップが軒を並べたが、今年も多くのメーカーによる出展が予定されている。

MOTO MAXの5周年を記念した「福袋」や「スペシャルセール」など、例年以上にバイクファンなら誰でもうれしくなってしまうこと間違いなし!



これぞバイクのびっくり箱。さて何が飛び出すか!? BIKE JACK IN THE BOX



今年もバイクのびっくり箱「BIKE JACK IN THE BOX」は、何が飛び出すか分からないぞ!

今年もいくつかのテーマでの展示を予定。一度は見てみたいプレミアムなマシンをはじめ、変り種バイクなど、どれもめったにお目にかかれないバイクが展示され、今年も多くのお客様の目を釘付けにすることは間違いなし! 乞うご期待!!



国内トップカスタムビルダーによる競演 カスタムマシンコンテスト

■共催: カスタムピープル



今年も「カスタムマシン・オブ・ザ・イヤー」の称号をかけて国内トップカスタムビルダーが手掛けたカスタム車両が会場に集結する。

昨年は50台を越えるマシンがその舞台上がり、8耐来場者の投票により優勝が決定、ブルドックモーターサイクルズが2連覇を飾った。今年も既に多くのビルダーがマシンの製作を進めており、ハイレベルで美しいマシンが会場に並べられることになりそうだ。

※写真は2008年開催のもので、
※イベント内容は変更される場合があります。



あなたは何秒止まていられるか? スト・ぱっ!!



●協力:オートバイ
オートバイ



参加型イベントの好評企画「スト・ぱっ!!」を今年も開催。3m四方の枠の中で、何分何秒足を着かずにバイクに乗っていられるかを競うお客様参加型のイベント。今年も多くの方が気軽に挑戦できるように完全当日エントリー制を予定。

スペシャルゲストが飛び入り参加するなど年々盛り上がりが増しているぞ。みんなで参加して、みんなで盛り上げて楽しもう!



ポケバイキッズ・デモランin MOTOMAX & ポケバイ親子 体験試乗会開催!



昨年好評だった未来のライダー達の迫力の走りを間近で体感できる「ポケバイキッズ・デモラン」を今年も開催予定。ポケバイの選手権で上位を走るキッズライダーのライディングは必見!

ポケバイメーカー様のブースが設置されるとともに、5~10歳のお子様を対象とした親子でご参加いただけるポケバイの体験試乗会を実施。



8耐でバイクの文化に触れてみる 第2回 8耐バイク・ヒストリー展/VMAXフェスタ(仮称)

今年で2回目となるバイクヒストリー展。今年のテーマとなるマシンは、誕生してから今年で24年の歳月が経つThe Art of Engineering ヤマハの至宝「VMAX」。

今回の8耐では、「VMAXフェスタ」と銘打ち、オーナーのパレードランをはじめ、観て、参加して楽しむイベントを開催予定。

●お問合せ先:MOTO MAX事務局



※写真は2008年開催のものです。
※イベント内容は変更される場合があります。

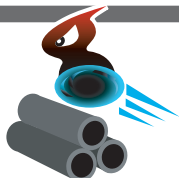


あなたの愛車を自慢してみませんか 愛車撮影会



今年も決勝前日のMOTO MAX会場にて大撮影会を開催。毎年100台を越える自慢の愛車が集結。ビッグスクーターはもちろん、アメリカンでもビックバイクでも単気筒車でもジャンルは自由。

あなたの自慢の1台をプロのカメラマンに撮影してもらえるビッグチャンス!



全日本トップトライアルライダーが夢の競演! TRIAL DREAM MATCH IN MOTO MAX



トライアル競技とは、通常スピードを競うロードレースとは異なり、岩山や崖や川などの自然のフィールドをいかにバイクで足を着かずに走破できるかを競う競技。今年もMOTO MAX会場には難易度ウルトラCの人工構造物を数多く設置。地元三重県出身の2007年度全日本トライアルチャンピオンの小川友幸選手をはじめとするTOPライダー達が果敢にチャレンジします。全日本トップライダーが繰り広げるスリリングかつ大迫力のトライアルデモンストレーションを楽しもう。

●出演：全日本トライアル選手権ランキングトップライダー



小川友幸

2007年度全日本国際A級スーパークラスチャンピオン
2008年度全日本国際A級スーパークラスランキング2位
TEAM MITANI所属

※写真は2008年開催のものです。
※イベント内容は変更される場合があります。



SPECIAL EVENT.1

“コカ・コーラ ゼロ”マルチステーション



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐に
なくてはならない定番イベント

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐のイベントステージの中でも最も熱いのが、この“コカ・コーラ ゼロ”マルチステーション。例年、鈴鹿8耐の世界に共感した数多くのアーティストが登場し、熱いパフォーマンスを繰り広げてくれる。さて、今年はどうなアーティストが登場し、どんなスペシャルプログラムが繰り上げられるのか?期待しよう!!



●左寄啓史(サザキ ヒロシ)

滋賀県出身のシンガーソングライター。鈴鹿8耐をこよなく愛し、今年で8年目の登場となる。“コカ・コーラ ゼロ”マルチステーションでは今年、8耐のために書き下ろした新曲などを披露する。

イベントブース



ライダー・キャンギャルも登場して
盛り上げる!

グランプリスクエアでは、今年も各社のブースがライダーのトークショーやスペシャルアイテムの販売などでイベントを盛り上げてくれる予定。コカ・コーラ ゼロブースでは、おなじみの『コカ・コーラ ゼロ』を飲んで挑戦できるゲームや、スペシャルゲストを迎えてのトークショー、また『コカ・コーラ ゼロ サーキットクイーン』が全員集合するイベントなども開催。グッズを配布するブースもあるので、ぜひ多くのブースをのぞいてみよう。

4MINIパラダイス

■共催:モト・チャンプ



バイクフリークが和気あいあいと楽しめるイベント

4ストローク・ミニバイクのHondaエイブやモンキー、スーパーカブなどを中心に、ノーマルからカスタムされたマシンたち“4MINI”が全国から大集合!! 毎年700台を超える参加者で盛り上がっているこのイベント、今年も8耐決勝前日に西バドック&国際南コース一帯を使って開催。

- 日時: 7月25日(土)
- 場所: 南コース一帯

※イベント内容は変更される場合があります。





AREA INFORMATION.1

★タンデムでも気軽に8耐へ

“8耐ヤマトらくらくツーリングパック”が今年もご利用頂けます!!

キャンプセットを満載したり、帰りのお土産を積み込んだり、荷物をどうするかは悩みのタネですが、8耐ではその心配は不要!
「大きな荷物は事前に送って、サーキットで受け取る」、そんならくちんなサービス“8耐ヤマトらくらくツーリングパック”が今年もご利用いただけます。毎年好評なこのサービス、鈴鹿サーキット内での受け取りはもちろん、観戦中の荷物預かりや帰りの荷物の発送までヤマト運輸の一括管理で安心です。



ご利用方法等は、
[8tai.com]でご案内いたします。
協力:ヤマト運輸株式会社



ヤマト運輸

「8耐にバイクで行きたいんだけど、持っていく荷物が載りきらない!」

そんなお客様のために、お荷物を事前に鈴鹿サーキットまでお運びするサービスが「お荷物引取りサービス」です。
伝票を記入し、ヤマト運輸にお預けいただくだけで、全国各地からお荷物を鈴鹿サーキットにお運びします。

「8耐をいろいろな場所で楽しみたいけど、荷物が重い。どこかに預けられないかな?」

「手荷物預かりサービス」なら、そんなお客様ご要望にお応えできます。専用窓口で伝票をご記入いただければ、8耐期間中指定時間ならいつでもお客様の手荷物を大切に保管いたします。指定時間内なら荷物の出し入れ自由! コインロッカー感覚でご利用ください。

「たくさんお土産を買ったけど、バイクに載りきらない!」

そんな時は「お荷物発送サービス」をご利用ください。お客様の手荷物をヤマト運輸がご自宅またはご指定場所までお届けします。

★8耐ライブをもっと快適に

“涼・楽・休”スペースでカラダもピットインしましょう

灼熱の太陽の下で、レースを楽しむのが鈴鹿8耐の醍醐味。でも、ちょっとカラダを休めたい時には、コースサイドの主要観戦エリア手前の“クールダウンエリア”やMOTO MAX会場内のサポートハウスをご活用ください。

ひんやりした霧が心地よい「クールミスト」が設置されているテントは、昨年も大好評!! 暑さ対策にぜひどうぞ。

- ※MOTO MAX会場内のサポートハウスには、女性用スペースもありますので、安心してご利用いただけます。
- ※コースサイドの“クールダウンエリア”には、テント内にテーブル・イス・洗面コーナーをご用意しています。
- ※レイアウトは変更になる可能性があります。



※イベント内容は変更される場合があります。



AREA INFORMATION.2

★完全予約制!!オートキャンプ場のご案内

楽々オートキャンプ。鈴鹿にどっぷり、8耐三昧!

★ご注意ください

“コカ・コーラ zero” 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第32回大会の開催においては、鈴鹿サーキット敷地内駐車場を予約駐車場エリアとさせていただきます。これに伴い昨年まで行っていた当日予約サイト(通称:持込みキャンプエリア)の販売は実施せず、完全予約制とさせていただきますので予めご了承ください。

- 申込開始日… 2009年6月1日(月) AM9:00より受付開始
- 申込時間… 9:00～17:30
- 申込方法… 電話受付のみで先着順【TEL:059-378-1111(代表)】
※一回の受付につき、お一人様で2サイトまでお申込み頂けます。
- ご利用期間… 2009年7月24日(金)～27日(月) (3泊4日)
- ご利用料金… 右表参照ください

(価格は全て税込、駐車料金込)

サイト種別	サイト数	料金(定員)
常設エリア	キャラバンサイト (上下水道、AC電源あり)	5 53,000円(4名)
	個別サイト (AC電源あり)	10 46,000円(4名)
	フリーサイト(4輪)	30 40,000円(4名)
	フリーサイト(2輪)	20,000円(2名)
特設エリア	第2オートキャンプ場(4輪)	120 18,000円(4名)
	第2オートキャンプ場(2輪)	50 12,000円(2名)

- ※スペシャルピックアップで紹介されているライダー専用キャンプ場もございます。
- ※オートキャンプ場のご利用に際しては、別途「コカ・コーラ zero」鈴鹿8時間耐久ロードレース 第32回大会の観戦チケットが必要となります。★当日受付時に提示いただきます。
- ※3歳より上記料金が適用されます。
- ※完全予約制です。ご予約されていない方はご利用いただけません。なお、販売定数に達した時点で以降のお申込みについてはキャンセル待ちを承りますが、こちらも一定数に達した時点で締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- ※各サイト内の場所指定はお受けできません。あらかじめご了承ください。
- ※定員を超える場合、常設エリアは7,000円/人、特設エリアは5,000円/人の追加料金が必要となります。
- ※各サイトの基準となる広さは常設エリアが9.0m×9.0m(フリーサイト2輪は4.5m×9.0m)、特設エリアが2.4m×4.0mとなります。
- ※第2オートキャンプ場はテントエリアと駐車スペースが別の場所になりますのでご注意ください。
- ※1サイトご予約につきサイト内には自動車1台が駐車いただけます。制限台数を越えた車両についてはオートキャンプ場内には駐車いただけません。なお、オートバイについては1サイトに2台までご駐車いただけます。
- ※お申込みいただいたお客様には、後日案内書をお送りいたします。料金のご精算については、当日オートキャンプ場受付にて行います。
- ※天然温泉クア・ガーデンのご利用は別料金が必要となります。
- ※オートキャンプ場のご利用にあたっては、ペットの持込み、直火での調理等は固くお断りさせていただきます。

★鈴鹿サーキット「天然温泉クア・ガーデン」

豊かな自然に囲まれたリラクゼーションスペース



豊かな自然に囲まれた鈴鹿サーキットならではのリラクゼーションスペースです。大浴場、露天風呂、サウナからなる浴場ゾーンでは天然温泉の醍醐味を。また水着で楽しめる温水プール、気泡浴、圧注浴、打たせ湯など、バラエティに富んだアクティブゾーンも魅力です。良質のお湯をそのままに、ご満喫ください。

■営業時間 ※受付時間は、各営業終了時間の30分前となります。

	温泉エリア		アクティブゾーンエリア
7/23(木)	6:00～9:30	11:00～24:00	11:00～22:00
7/24(金)			
7/25(土)	6:00～9:30	11:00～(オールナイト営業)	
7/26(日)	(オールナイト営業)～9:30	11:00～24:00	

■ご利用料金

日程	料金(税込)		アメニティ
	温泉のみ	温泉+プール	
7/23(木)	大人(中学生～)	1,000円	バス+フェイスタオル(レンタル) シャンプー・リンス・ボディソープ(常設) 歯ブラシやカミソリ等(自販機販売)
	子ども(3歳～)	800円	
7/24(金)	1,500円		
7/25(土) 7/26(日)	1,200円		

※イベント内容は変更される場合があります。



AREA INFORMATION.3

★鈴鹿サーキットには、楽しさいっぱい!!
ゆうえんちでも8耐バトルが楽しめる!!

ピピラの本モトフィールド「第3回 プッチ耐久レース」

キッズも8耐ライダーになれる!ピピラの本モトフィールドでは「プッチ耐久レース」を開催。ライダーは2名まで登録OK。ピット作業(スタッフによるバッテリー交換)もあって本格的だ。参加してくれたキッズにはライセンスカードがプレゼントされるよ。



●ピピラの本モトフィールド

「ピピラの本モトフィールド」は、全天候型の「キッズバイク」、変化に富んだロングコースで楽しむ「ツーリングバイク」、そして、まだ自転車に乗れない子どもたちでも安心して楽しくバイクに乗れる「ピンクバイク」が楽しめる人気のエリア。バイクに乗るお子さまだけでなく、家族みんなが心地よく楽しんでいただける仕組みがいっぱいです。

- 開催日……………7月24日(金)~26日(日)
- 開始時間……………14:00~15:30(予定)(10台×1日3回) ※レース開催中は一般のお客様はご乗車できません。
- 参加制限……………3歳~小学6年生 ※小学2年生以下はキッズバイクAライセンスが必要です。
- 料金……………1チーム1,000円(参加者特別ライセンスの料金を含む) ※モトピアパスポートをお持ちの方も必要です。
- 走行時間……………15分
- 受付……………遊園地開園~ ※定員になり次第受付終了
- 受付場所……………モトフィールド内/特設受付
- 特記……………ライダーは1チームにつき2名まで登録可。1人での参戦もOKです。

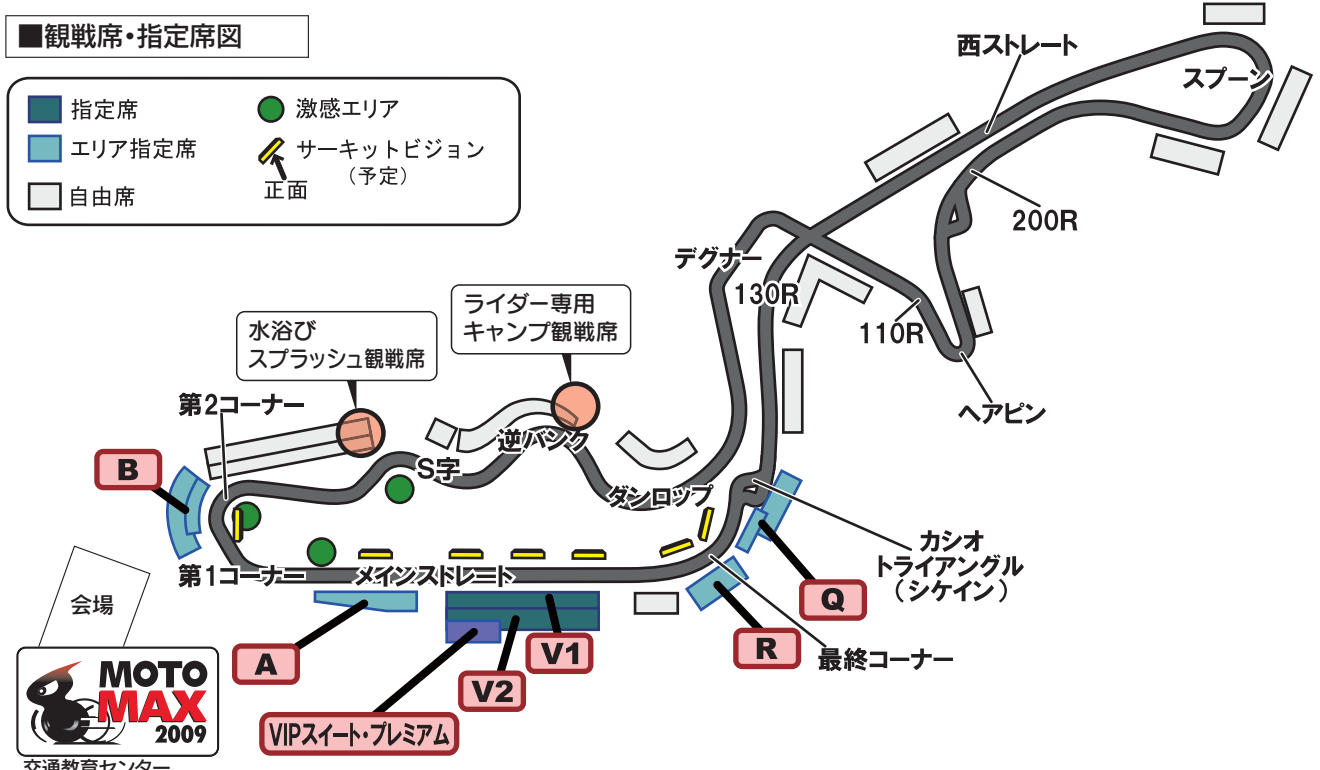
※イベント内容は変更される場合があります。



Coca-Cola zero 2009 Suzuka 8 hours



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐、5月23日(土)チケット発売開始!
 ●鈴鹿サーキットレースチケットセンター窓口は、5月24日(日)から発売開始●



大好評 レース前売観戦券で遊園地も遊べる!
鈴鹿8耐は、レースも遊園地も丸ごと楽しめる!!
前売観戦券(大人/5,500円)でレース観戦も、遊園地も楽しめる!!
 ※のりもの乗り放題のモトピアパスポートつき(前売観戦券の大人・ペア・ファミ得/期間中の1日のみ有効)。
 ※大人のお客様がモトピアパスポートで観戦される場合は、別途追加料金が必要となります。
 ※前売観戦券でプールをご利用になる場合は、別途追加料金が必要です。

前売観戦券(7月23日(木)~26日(日)期間中有効) ※料金はすべて税込

大人	ペア(大人2名)	ファミ得(大人2名+子ども1名)	ファミ得(大人2名+子ども2名)	中・高校生(入場のみ)
5,500円	10,000円	20,000円	23,000円	1,600円

※3才~高校生の方は、各日とも遊園地入園料(3才~未就学児/600円・小学生/800円・中高校生/1,600円)で、自由席にてご観戦いただけます。

前売指定席券(期間中の土・日有効、別途観戦券必要)

V2席	V1席	A・B・Q・Rエリア
10,000円	8,000円	6,000円

※V2・V1指定席券をお持ちの方は、A・B・Q・Rエリアにも入場できます。
 ※A・B・Q・Rエリアに席番の指定はありません。
 ※3才以上のお子様指定席に入る場合は、指定席券と観戦券又は遊園地入園料が必要となります(A・B・Q・Rエリアのみ高校生以下の方は指定席券は不要です)。
 ※自由席・指定席の一部には、団体専用席、メーカー・チーム応援専用席があらかじめ区画されている場合があります。ご了承ください。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
 The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
 7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
 Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





Coca-Cola zero® 2009
Suzuka 8 hours



ファミ得チケット(7月23日(木)~26日(日)期間中有効)

家族で遊ぶならコレ!!

前売り
ファミ得チケット

観戦券、A・B・Q・Rエリア指定席、モートピアパスポートがついて

大人2名
+
子ども1名 **20,000**円(税込)

大人2名
+
子ども2名 **23,000**円(税込)

※子どもは、3才~高校生となります。

※ファミ得チケットは、大人2名+子ども1名または大人2名+子ども2名のセットで、観戦券+A・B・Q・Rエリア指定席+モートピアパスポート券(1日分)がついています。

限定販売

特製カード型パドックバス限定販売(7月23日(木)~26日(日)期間中有効、別途観戦券必要)

鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになった特製プラスチックバスを限定販売します。

パドックバス/中学生以上	パドックバスJr./3才~小学生
15,000円	1,500円

※3才~小学生のパドックバスJr.は、特製カード型ではありません。

パドックバス
購入特典

- ①ピットウォークにご参加いただけます。
- ②A・B・Q・Rエリア指定席でも観戦いただけます。
- ③激感エリアにもご入場いただけます。
- 鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非売品)付き。

前売販売

ピットウォーク券(7月23日(木)~26日(日)、別途観戦券必要)

大人(中学生以上)	3才~小学生
2,000円	無料

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。

●受付期間/5月23日(土)10:00~7月19日(土)24:00まで

※前売りピットウォーク券が完売の場合、当日ピットウォーク券の販売はございません。

※販売場所/ピットウォークチケットBOX

新ピットビルディング2階に新設されたワンランク上の観戦空間

HOSPITALITY LOUNGE ホスピタリティラウンジ

新ピットビルディング2階に設けられたホスピタリティラウンジはハイグレードな観戦ルームに加えて、ピットレーンに張り出した屋外観戦席を設置。鈴鹿サーキットはおもてなしの心とともに、快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。

ホスピタリティラウンジ <大人向け> (3日間有効・観戦券込み)	ファミリーラウンジ <大人(中学生以上)> (3日間有効・観戦券込み)	ファミリーラウンジJr. <子ども(3歳~小学生)> (3日間有効・観戦券込み)
45,000円	45,000円	8,000円

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。 ●受付期間/5月23日(土)10:00~7月17日(金)24:00まで

※駐車券は1名様~4名様までのお申込1件につき1台分となります。(ファミリーラウンジJr.には付きません)

※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申込後のキャンセルは一切できません。

※屋外観戦席は自由席となります。

※ファミリーラウンジはご家族でご観戦いただける共有ラウンジです。



【ホスピタリティラウンジ特典】

- 駐車券(専用駐車エリア) ※ファミリーラウンジJr.には付きません
- パドック入場可(3日間対象)
- ピットウォーク(3日間対象)
- スペシャルランチボックス(7/26(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 大会公式プログラム ※ファミリーラウンジJr.には付きません
- A・B・Q・R指定エリア入場
- 激感エリア入場
- 専用プラスチックバス ※ファミリーラウンジJr.には付きません

※写真はイメージです



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



新ピットビルディング3階からの眺望と生の迫力を体感できる空間

HOSPITALITY TERRACE ホスピタリティテラス **別途観戦券が必要です**

新ピットビルディング3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスは、自然光を活かし、開放的な空間とするために壁を設置せずに、コースが見渡せる場所となります。2階席のホスピタリティラウンジ同様に屋外観戦席をご用意しております。

ホスピタリティテラス <大人(中学生以上)> (2日間有効・別途観戦券必要)	ホスピタリティテラスJr. <子ども(3歳~小学生)> (2日間有効・別途観戦券必要)
32,000円	2,000円

※ホスピタリティテラスのご購入には観戦券が別途必要です。
 ※3歳以上有料となります。(特典内容は大人同様となります)
 ※ホスピタリティテラスは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
 ※お申し込み後のキャンセルは一切できません。



【ホスピタリティテラス特典】

- ピットウォーク(3日間対象)
- パドック入場可(3日間対象)
- A・B・Q・R指定エリア入場
- 激感エリア入場
- 専用プラスチックバス
- ※Jr.には特典は付きません

※写真はイメージです



パドック、ホスピタリティラウンジにも入れる最高級の観戦環境を提供
VIPスイート・プレミアム

グランドスタンド上部に位置し、東コースの大部分を見渡すことができるVIPスイート。新施設のオープンに伴い、VIPスイート・プレミアムはVIPスイート、VIPテラス、パドックをはじめ、新ピットビルディングのホスピタリティテラス(3階)、ホスピタリティラウンジ(2階)にもご入場いただけるようになりました。

VIPスイート・プレミアム (2日間有効・観戦券込み・3歳以上共通料金)
62,000円

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。
 ●受付期間/5月23日(土)10:00~7月17日(金)24:00まで
 ※3歳以上共通料金となります(飲料・食事など特典内容は大人同様となります)。
 ※駐車券は1名様~4名様までのお申込1件につき1台分となります。
 ※ホスピタリティラウンジでのお食事対応はいたしていません。
 ※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
 ※お申込後のキャンセルは一切できません。
 ※VIPテラスの販売はいたしていません。VIPテラスはVIPスイートのお客様、車いす観戦指定席のお客様のご利用エリアとなりました。



【VIPスイート・プレミアム特典】

- スペシャルランチボックス(7/25(土)・26(日)の2日間のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(3日間対象)
- VIPテラス入場可(3日間対象)
- パドック入場可(3日間対象)
- ホスピタリティラウンジ入場可(3日間対象)
- ホスピタリティテラス入場可(3日間対象)
- 記念品

※写真はイメージです

★お得な観戦チケットつきツアーも開催!

お問い合わせ:株式会社モビリティランド トラベルセンター... ☎03-3278-0808



自由席はより多くの皆様にご覧いただけますように、ゆずりあってのご観戦をお願い致します。通路でのご観戦は、ご遠慮ください。
 通行のさまたげになる場所に置かれたシート等は撤去させていただきます。



お問い合わせ

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買えるオンラインショップ
詳しくは、<http://mls.mobilityland.co.jp/>にアクセス!

MOBILITY STATION

チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます。

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター

5月24日(日)～7月25日(土) / 10:00～17:00
※6月22日(月)～24日(水)は休業

■鈴鹿サーキット電話通信販売

☎059-378-1100
<通信販売専用電話>

5月23日(土)～7月17日(金) / 10:00～16:00
※6月22日(月)～24日(水)は休業

■MOBILITY STATION [<http://mls.mobilityland.co.jp/>] 5月23日(土) 10:00～7月17日(金) 24:00まで(24時間受付)

■プレイガイド・コンビニエンスストア (一部販売期間が異なる店舗がございます)

5月23日(土)～7月25日(土)

- 電子チケットぴあ ●セブンイレブンネット ●CNプレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス
 - セブンイレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm
- ※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

■チケットサービス MUFGカード、MUFGカード・ゴールド・アメリカン・エクスプレスカード、DCカード、UFJカード、NICOS各会員様用

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)

興行の成立・ 払い戻しについて

- 決勝日のメインレース(8耐)がスタートした時点をもって本興行は成立となります。
- 興行が不成立の場合は、所定の条件で払い戻しをいたします。
- 前売券は決勝日の興行が不成立の場合のみ払い戻しの対象となり、木曜日・金曜日・土曜日の興行が不成立の場合は、払い戻しの対象にはなりません。
- ご購入いただいたチケットは、払い戻し・変更等、事情の如何に関わらず再発行はいたしかねます。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



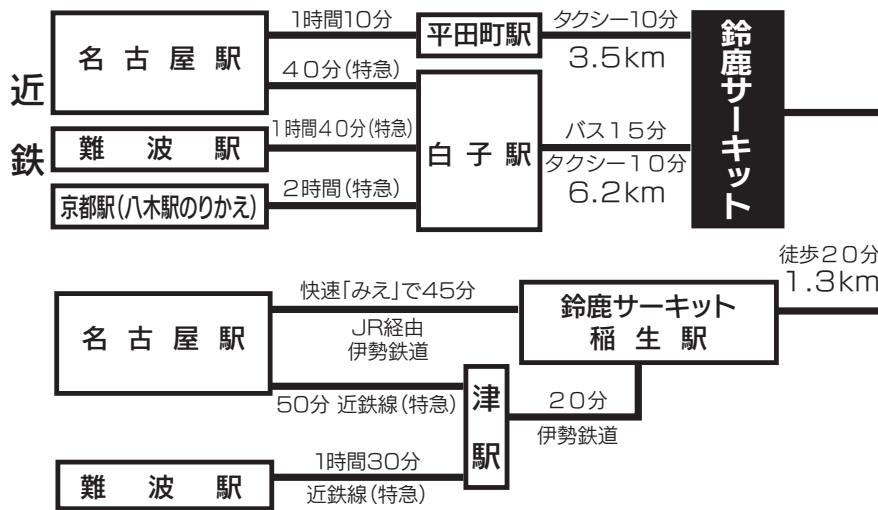
OFFICIAL SPONSOR



Coca-Cola zero® 2009 Suzuka 8 hours



公共交通機関



道路案内図



■お車をご利用の場合

- ◎名古屋から約50km。東名阪自動車道「鈴鹿IC」より約13km。
伊勢湾岸道「みえ川越IC」より国道23号経由で約32km。
国道23号線「サーキット道路入口」(寺家五丁目交差点)にて右折。
- ◎大阪から約150km。名阪国道「亀山IC」より約16km。
名神高速道路から新名神高速道路「亀山JCT」経由で「鈴鹿IC」より約13km。

※鈴鹿ICは混雑する場合があります。事前情報をご確認の上、ご来場ください。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8 hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





「8tai.com」

鈴鹿8耐の最新情報はここでチェック!

今年の鈴鹿8耐は、まず「www.8tai.com」にアクセス!
8耐フリークから8耐初心者まで役立つ情報いっぱい!
もちろんレースやイベントの最新情報も盛りだくさんです。



2009 QTEL FIM Endurance World Championship Round 4
The 32nd "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR